

■コメント

1. インフルエンザ

第5週のピーク以降、減少傾向で推移していましたが、第12週は定点当たり6.92人とやや増加しています。

基幹病院2か所による迅速診断キット検査結果では、B型が増加しています(第12週はA型21%、B型79%)。

学校が春休みとなり、今後減少すると予想されますがしばらくは流行が続くと考えられます。全国的には、まだ注意報レベルを超えているところが多く、旅行などでは注意が必要です。

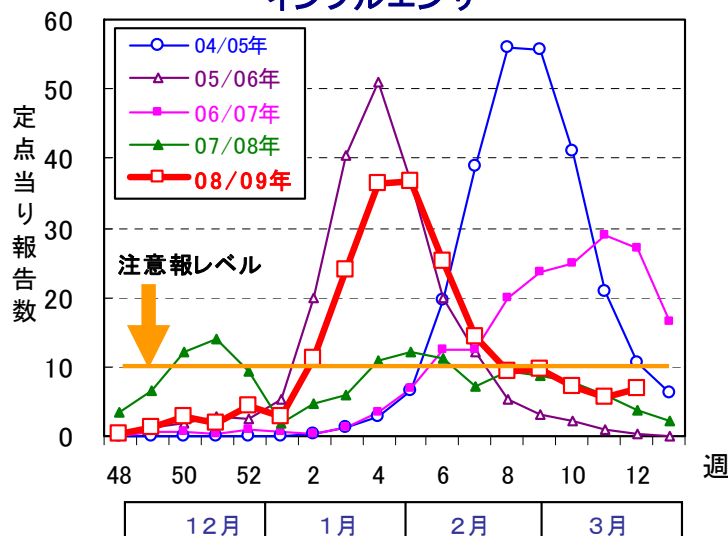
2. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点当たり3.29人とほぼ横ばいとなっており、多い状態が続いています。中区10.7人、安芸区、佐伯区ともに4.0人と特に多く、東区2.3人、南区、安佐南区ともに2.0人となっています。

3. 感染性胃腸炎

定点当たり9.42人とやや減少していますが、依然多い状態が続いています。安芸区24.5人と特に多く、佐伯区12.7人、西区12.0人、東区11.0人となっています。

インフルエンザ



■5類感染症報告状況(定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1間)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1間)	発生記号
インフルエンザ(注2)	256	6.92	8.56	↗	ヘルパンギーナ	-	-	0.05	
咽頭結膜熱	4	0.17	0.19		流行性耳下腺炎	10	0.42	0.97	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	79	3.29	1.66	↗	RSウイルス感染症	2	0.08	0.06	
感染性胃腸炎	226	9.42	11.55	↗	急性出血性結膜炎	-	-	0.03	
水痘	32	1.33	1.83	↗	流行性角結膜炎	9	1.13	0.78	
手足口病	-	-	0.21		細菌性髄膜炎	-	-	-	
伝染性紅斑	8	0.33	0.22		無菌性髄膜炎	-	-	0.11	
突発性発しん	10	0.42	0.55		マイコプラズマ肺炎	3	0.43	0.11	
百日咳	3	0.13	0.06		クラミジア肺炎(注3)	-	-	0.03	

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↖	↙	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注1) 過去5年間の同時期平均(定点当り)
(注2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く
(注3) オウム病を除く

■1類～5類感染症報告状況(全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	7	45	女性(10歳未満)・2人、男性(30歳代)・1人、女性(40歳代)・1人、女性(50歳代)・1人、男性(80歳代)・1人、女性(80歳代)・1人
3	腸管出血性大腸菌感染症	2	3	男性(10歳未満)・O157、男性(20歳代)・O157
5	後天性免疫不全症候群	1	5	男性(30歳代)・感染者

■5類感染症報告状況の推移(定点把握対象分)

			A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 感染性胃腸炎 水痘 手足口病 伝染性紅斑 突発性発しん 百日咳 ヘルパンギーナ 流行性耳下腺炎 RSウイルス感染症 急性出血性結膜炎 流行性角結膜炎 細菌性髄膜炎 無菌性髄膜炎 マイコプラズマ肺炎 クラミジア肺炎 (注2)																	
			インフルエンザ (注1)																	
報告数	広島市	第8週	348	4	67	200	32	2	5	17	4	-	7	3	-	3	-	-	1	-
		第9週	355	3	70	204	29	1	11	12	3	-	4	2	-	7	1	-	3	-
		第10週	261	2	71	238	40	-	5	13	-	-	6	3	-	13	-	-	2	-
		第11週	208	8	75	317	38	2	3	14	6	-	6	2	-	7	-	-	1	-
		第12週	256	4	79	226	32	-	8	10	3	-	10	2	-	9	-	-	3	-
定点当り	広島市	第8週	9.41	0.17	2.79	8.33	1.33	0.08	0.21	0.71	0.17	-	0.29	0.13	-	0.38	-	-	0.14	-
		第9週	9.59	0.13	2.92	8.50	1.21	0.04	0.46	0.50	0.13	-	0.17	0.08	-	0.88	0.14	-	0.43	-
		第10週	7.05	0.08	2.96	9.92	1.67	-	0.21	0.54	-	-	0.25	0.13	-	1.63	-	-	0.29	-
		第11週	5.62	0.33	3.13	13.21	1.58	0.08	0.13	0.58	0.25	-	0.25	0.08	-	0.88	-	-	0.14	-
		第12週	6.92	0.17	3.29	9.42	1.33	-	0.33	0.42	0.13	-	0.42	0.08	-	1.13	-	-	0.43	-
	全国	第10週	14.85	0.26	2.67	7.95	1.64	0.07	0.08	0.53	0.03	0.03	0.53	0.13	0.01	0.47	0.01	0.02	0.31	0.02
		第11週	16.50	0.26	2.67	8.39	1.79	0.06	0.08	0.57	0.03	0.03	0.61	0.16	0.01	0.45	0.01	0.03	0.39	0.02

(注1)鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く (注2)オウム病を除く

■新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者 年齢	性別	発症 年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	4	男	2009/02/15	咽頭拭い液	インフルエンザA(H1)型
インフルエンザ	1	男	2009/02/16	鼻汁(拭い液)	インフルエンザA(H1)型
インフルエンザ	4	男	2009/02/02	咽頭拭い液	インフルエンザA(H3)型
インフルエンザ	56	女	2009/02/03	咽頭拭い液	インフルエンザA(H3)型
インフルエンザ	0	男	2009/01/29	咽頭拭い液	インフルエンザA(H3)型
インフルエンザ	27	男	2009/02/11	咽頭拭い液	インフルエンザA(H3)型
インフルエンザ	67	女	2009/02/10	咽頭拭い液	インフルエンザA(H3)型
インフルエンザ	不明	女	2009/02/18	咽頭拭い液	インフルエンザA(H3)型
インフルエンザ	72	男	2009/02/23	咽頭拭い液	インフルエンザA(H3)型
インフルエンザ	58	男	2009/03/06	咽頭拭い液	インフルエンザA(H3)型
インフルエンザ	6	男	2009/03/06	咽頭拭い液	インフルエンザA(H3)型
インフルエンザ	0	男	2009/03/07	咽頭拭い液	インフルエンザA(H3)型
インフルエンザ	6	女	2009/03/08	咽頭拭い液	インフルエンザA(H3)型
インフルエンザ	41	男	2009/03/06	咽頭拭い液	インフルエンザB型
インフルエンザ	25	男	2009/03/07	咽頭拭い液	インフルエンザB型
インフルエンザ	6	男	2009/03/10	咽頭拭い液	インフルエンザB型
インフルエンザ	0	男	2009/03/10	咽頭拭い液	インフルエンザB型
インフルエンザ	22	女	2009/03/09	咽頭拭い液	インフルエンザB型
インフルエンザ	10	女	2009/03/13	咽頭拭い液	インフルエンザB型

★麻しん(はしか)の予防接種を受けましょう。

2期、3期、4期対象の方の接種期間は、3月31日までです！

接種期間を過ぎると任意の予防接種となり、全額自己負担になりますので注意してください。麻しん風しんの定期予防接種は1期(1歳児)、2期(小学校就学前の1年間)のほか、予防接種をこれまでに1回しか受けていない年齢層を対象に、平成20年度から5年間の期間限定で、第3期(中学1年生相当)、第4期(高校3年生相当)が追加されています。

※麻しん風しん定期予防接種についての問い合わせ先
各区保健センター、または健康福祉局保健医療課(電話504-2622)。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.jp

2009年第12週(3月16日～3月22日)